

地域間連携講座



ものづくり経営者及び中核技術者向けの実体験講座

主催：日本機械学会／経済産業省関東経済産業局， 企画実施：日本機械学会関西支部

中小企業では技術者の質・量の不足感の中で、今後ますます重要となる安心・安全面における社会的責任、グローバル化時代における新技術開発などで中堅技術者の育成が喫緊の課題となっています。このような状況を踏まえて経済産業省では、中小企業における中核人材に対し、必要な知識、スキルを実践的に身につけてもらう「産学人材育成パートナーシップ事業」を各地域で実施しています。

日本機械学会ではわが国の産業を支える基幹工学であるメカトロニクス・ロボット分野の人材育成をするために経済産業省から受託し、カリキュラムの開発、実証講座などを開講しています。

このたび、地域間連携講座として経営にも役立つメカトロニクス・ロボット分野の実体験講座「ものづくり経営者及び中核技術者向け」に開催いたしますので、ふるってご参加いただきますようご案内申し上げます。

本講座は、中小企業の経営者が、人材育成に関する制度・情報と体験談を聞いていただいて中核技術者を育むことへの意欲、一方、中核技術者には、心構えや意欲をお互い強くしてもらうことを狙っています。

日時 2009年 2月 3日(火) 13.00～17.00

会場 大阪科学技術センター8階中ホール(〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号)

プログラム

I. 開会の辞 13.00 日本機械学会 関西支部長 久保司郎

II. 基調講演

- (1) 13.10～13.40 近畿地域における産業人材施策の展開について
近畿経済産業局地域経済部 産業人材政策課長 志賀英晃
- (2) 13.40～14.30 神戸製鋼における企業内人材育成の現状
(株)神戸製鋼所 執行役員 榎木一秀

III. 産学連携人材育成事業紹介

- (3) 14.30～14.50 ものづくり高度人材育成拠点を目指して
大阪大学大学院工学研究科 教授 座古 勝
- (4) 14.50～15.20 メカトロニクス・ロボット分野の人材育成の取り組み
日本機械学会 能力開発促進機構長 田口裕也

IV. 体験講座

- (5) 15.30～16.30 中小企業の技術経営とは—技術者は技術を経営に生かそう—
群馬大学 共同イノベーションセンター 教授 須齋 嵩
- (6) 16.30～17.00 意見交換

参加費： 無料

定員： 80名

申込締切： 2009年1月23日(金)

申込方法：(1)氏名、(2)所属・勤務先、(3)通信先をご記入のうえ E-mail, Fax または郵送にて関西支部宛お申し込みください。受付後に参加券を郵送いたしますので当日ご持参下さい。なお、定員に余裕がある場合は当日会場でも受付します。

申込先：(社)日本機械学会関西支部

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル内
TEL:06-6443-2073 FAX:06-6443-6049 E-mail:jsme@soleil.ocn.ne.jp

本行事の申し込みの際しお届けいただいた個人情報、参加券の送付、当支部からの連絡にのみ使用させていただきます。